OBだより

第32号

発行
京都外国語大学
能楽部OB会
編集係

印刷
たど印刷

阪神地方に大震災

一月十七日早朝、阪神地方を襲った大地震により、多くの方が、亡くなり、被災されました。

幸い、阪神地方のOB会員、現部員、とも、全員無事であることが、確認されましたが、家屋等の被害を受けた方もあり、復旧は、現在も続いています。

被災された方には、心より御見舞を申しあげます。

平成七年度 OB総会開催

連日三十度を越える猛暑の続く中、去る八月十三日、京都市烏丸「花月」において、平成七年度OB総会が開かれました。

会員六名が参加し、懇親を深めました。

＊平成六年度会計報告が行われ、承認されました。

会費納入のお願い

平成7年度OB会費納入をお願い致します。

一般会員	8千円
夫婦会員	1万2千円

【振込先】

口座番号　00980-5-27919
加入者名　京都外国語大学
　　能楽部OB会
　　林　　洋子

◆本年度から、銀行口座も御利用いただけます。

大和銀行
（普）8657379
加入者名は、同じです。

【振込期限】

平成7年11月末日

＊よろしくお願い致します。

お悔み

元・顧問の湯木満寿美先生（英米語学科・専任教授）が、お亡くなりになりました。

謹んで、御冥福をお祈り致します。

御礼

本年度は、三谷直樹氏（60A英米・三重県在住）の働きかけがあり、有志のOB会員による「共同作業」にて、会報と会員名簿の発送を行なっていただきました。

〈十一月十一日（土）京都外大〉

三谷氏を始め、お手伝いいただいた皆さんに、紙上より厚く御礼申し上げます。



会則制定への動き

今年、平成七年度には、OB会も会員が一〇〇名を越えることになりました。会の活動も、これまでは、一部の会員がほそぼそと、年代を引き継ぎながら、行なってきましたが、会員数の増加とともに、しっかりとした活動基盤のある組織を作っておくことが、必要になってきました。

特に、会員数の多い「京都」を中心とした関西地区では、会員数の状況把握、相互の交流等の促進が、是非とも、望まれるところです。

このような近況にかんがみ、現在、会則を制定しようとする動きが、OB会の中にあります。

有志を中心として作られた会則原案はほぼできあがっており、会員各位へも来春には、発送できるようです。

この「会則制定に向けての動き」については、今後とも、その動向について、随時、お知らせします。

平成七年度 クラブ執行部・役員紹介

［部　長］　宮崎　正人　(3)
・中国語学科

［副部長］　山口美和子　(3)
・英米語学科

［外大能実行委員長］
組坂　明子　(3)
・英米語学科

・外大能会計
大川向真紀　(3)
・英米語学科

・渉　外　山田　市子　(3)
・英米語学科

・渉　内　小西　万美　(3)
・英米語学科

・情　宣　本木　徳子　(3)
・フランス語学科

・ドイツ語学科

クラブ／回生別人数

回　生	人　数
4	3
3	9
2	2
1	9
計	23

（平成７年９月１日現在）

第三十二回外大能 ご案内

日時　平成七年十二月二日（土）
　　午前十時三十分　始め
場所　京都市烏丸　河村能楽堂

＊　＊　＊

第三十二回外大能の番組が決定しました。部長挨拶とともに、紹介します。

御挨拶



宮崎部長

晩秋の候、ＯＢ会の皆様方におかれましては、益々御清祥のこととお慶び申し上げます。今年、平成七年度の部長をつとめております宮崎正人です。

本年は新たに九名の新入生を迎え、部員数・総勢二十三名で、舞台に望むこととなりました。

今年は創部三十五周年。大変に長いクラブの歴史を感じています。

現在、外大能の成功を目指し、部員一同、日々練習を重ねておりますが、日頃の練習の成果と、舞台にかける情熱を精一杯発揮し、三十五周年の「記念会」にふさわしい舞台にしたいと思っております。

また長年にわたり、先輩方が築いてこられました伝統を守るべく、微力ではございますが、今後ともなお一層、努力して参りたいと存じます。

諸先輩の皆様におかれましては、誠に御多忙中とは存じますが、当日には是非とも御来場賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



番組

能　楽「胡　蝶」前シテ　木本久実代
　　後シテ　鎌田真理子
「菊慈童」シ　テ　池田　憲生
舞囃子「高砂」　宮崎　正人
「敦盛」　本木　徳子
「熊野」　青井　京子
「班女」　山田　市子
「天鼓」　山口美和子
「安宅」　前島　征将
「融」　小西　万美
「船弁慶」　大川向真紀
「猩々」　組坂　明子
仕舞【二回生】
「難波」　杉江　友美
「田村」キリ　船木　良子
【一回生】
「清経」キリ　佐伯　隆
「経正」クセ　丸町　年和
「杜若」キリ　山田　恵
「東北」クセ　花谷　圭子
「羽衣」キリ　上村　葉子
「玉鬘（かづら）」　金井佐知子
「蝉丸」道行　中島　理子
「花月」キリ　羽鳥由実子
「大江山」　廣瀬　敏恵
その他、連吟、素謡、等

新会員紹介

（平成六年度・卒業生）

会員No.96
伊藤こずえ
・ドイツ語学科卒



今年無事OGの仲間入りをさせて頂きました伊藤こずえです。あっという間の四月の転職にもめげず、現在は名古屋のド真ん中、某ホテル建築管理室で働いてます。どうやら今回は長続きしそうです。がんばります。

会員No.97
岡本　幸子
・英米語学科卒



一日一日があっという間に過ぎる。机で昼食を十五分でかきこみ、また仕事。家に帰る時刻には、バスがない。が、しかし、毎日が楽しい。新鮮で充実している。秋だなあ。社会人もなかなか良いものだなあと思う今日この頃だ。

会員No.98
甲斐　規子
・英米語学科卒



短い髪も板に付き、同回生が老けていく中、若く見えると言われ、内心喜んでいます。しかし、現役時代、〝おばーちゃん〟と呼ばれた私は、若がえり作戦に挫折しかかっています。〇〇さん、共にがんばりましょう。

会員No.99
樋口　広之
・ドイツ語学科卒



昨年度の外大能で船弁慶の後シテをさせて頂きました樋口広之です。宜しくお願い致します。本年は、創部三十五周年記念外大能となりますので、地謡に参加させて頂くことになりました。現役の部員達は、それぞれによくがんばっております。当日の御来場、御支援を何卒お願い致します。

会員No.100
渕本　桂
・英米語学科卒



この度、めでたく新OBの仲間入りをさせて頂く事となりました。宜しくお願い致します。

――先日、街でひまわりの花を買いました。一輪だけ、大きく、上を向いて咲いていました。私は何故か嬉しくなりました。――

会員No.101
森　麻衣子
・英米語学科卒



早いもので大学卒業後六ヵ月が経ちました。その間新しい生活に慣れるのに精一杯で、まだ抱負と言えるようなものもありませんが、これから色々と経験をつんでいきたいと思います。

会員No.102
雪吉　美貴
・中国語学科卒



振り返るとたくさんの思い出が色とりどりに映し出されます。なんでもかんでも、良かったなぁと思います。

――前を見れば草原が広がっている。道は一直線、行く先は只一つ。そこに行き着くまでに、私はどう生きていこうか。――

平成７年８月１３日

京都外大能楽部ＯＢ 各位

ＯＢ会会計　林　　洋子

平成６年度会計報告

（平成６年４月１日～平成７年８月１０日）

収入の部		支出の部	
明細	金額	明細	金額
前年度繰越金	552,479	平成６年ＯＢ総会関連経費	7,852
平成６年度会費 [8,000×27 / 12,000×2]	240,000	ＯＢ会報作成経費	29,910
		外大能お祝い金	200,000
利子	9,886	湯木先生の香典	10,000
（収入計）	249,886	定額預金	300,000
		会計関係経費	1,650
		諸経費、郵便代等	4,930
		（支出計）	554,342
		次年度繰越金	248,023
合計	802,365	合計	802,365

☆ 特別会計　定額郵便貯金　600,000円

編集後記

◎平成七年度「会員名簿」を発行しました。
記載事項に変更等ある方は、お知らせ願います。

◎**氏名および住所に変更のある際は、必ずお知らせ下さい。**

〒615 京都市右京区西院笠目町六
京都外国語大学能楽部
ＯＢ渉外係

◎今年の外大能も、盛会であるよう、祈りたいと思います。

次号のお知らせ

◉「会則制定」の決議
（平成八年度ＯＢ総会）
◉第三十三回外大能　番組紹介
◉新会員紹介
―平成七年度卒業生―

次号は平成八年十月一日に発行予定。